

政策評価調書（個別票①-1）

【政策ごとの予算額等】

政策名	整備新幹線の整備を推進する		評価方式	総合(実績)事業	番号	6-24
歳出予算額（千円）	19年度	20年度	21年度	22年度要求額		
（ 当 初 ）		73,850,000	74,000,000	73,300,000		
（ 補 正 後 ）		87,350,000	148,933,000			
前年度繰越額（千円）		4,609,826				
予備費使用額（千円）						
流用等増△減額（千円）						
歳出予算現額（千円）	0 <0>	91,959,826 <0>				
支出済歳出額（千円）		83,216,490				
翌年度繰越額（千円）		8,743,336				
不用額（千円）	0 <0>	0 <0>				
達成すべき目標及び 目標の達成度合いの 測定方法	5大都市からの鉄道利用所要時間が3時間以内である鉄道路線延長（新幹線鉄道） （目標値：15,700km，目標年度：23年度）					
政策評価結果を受けて 改善すべき点	-					
評価結果の予算要求等 への反映状況	平成20年度の業績指標（5大都市からの鉄道利用所要時間が3時間以内である鉄道路線延長）の実績値は15,400kmであり、目標値（15,700km）の達成に向けて順調に整備が進んでいる状況。今後とも、整備新幹線については、平成16年12月の政府・与党申合せ等に基づき着実に整備を推進するため、所要額を概算要求した。					

政策評価調書（個別票①-2）

【政策に含まれる事項の整理、棚卸し調書との照合】

政策名		整備新幹線の整備を推進する				番号	6-24		(千円)
	予 算 科 目								政策評価結果等 による見直し額
	整理番号	会計	組織/勘定	項	事項	21年度 当初予算額	22年度 要求額		
対応表において● となっているもの	A	1	一般	国土交通本省	整備新幹線整備事業費	整備新幹線整備事業に必要な経費	70,600,000	70,600,000	-
	A	2	一般	国土交通本省	整備新幹線建設推進高度化等事業費	整備新幹線建設推進高度化等事業に必要な経費	3,400,000	2,700,000	-
	小計						74,000,000	73,300,000	
対応表において◆ となっているもの	B	1							
	B	2							
	B	3							
	B	4							
小計						の内数	の内数		
対応表において○ となっているもの	C	1					<	>	<
	C	2					<	>	<
	C	3					<	>	<
	C	4					<	>	<
小計						の内数	の内数		
対応表において◇ となっているもの	D	1					<	>	<
	D	2					<	>	<
	D	3					<	>	<
	D	4					<	>	<
小計						の内数	の内数		
合計						74,000,000	73,300,000		
						の内数	の内数		

政策評価調書（個別票①-3）

【見直しの内訳・具体的な反映内容】

政策名		整備新幹線の整備を推進する			番号	6-24		(千円)
事務事業名	整理番号	予算額（千円）			見直し額（A） （B）+（C）-重複	うち政策評価 結果の反映に よる見直し額 （B）	うち執行状況 の反映による 見直し額 （C）	政策評価結果又は執行状況の要求への反映内容
		21年度 当初 予算額	22年度 要求額	増減				
該当なし								
合計								

政策評価調書(個別票②) (政策評価書要旨)

評価実施時期:平成21年8月

担当部局名:鉄道局

<p>政策名</p>	<p>整備新幹線の整備を推進する</p>		<p>番号</p>	<p>6-24</p>																						
<p>政策の概要</p>	<p>国土の骨格を形成する高速交通機関の整備のため、平成16年12月の政府・与党申合せに基づき、整備新幹線の着実な整備を推進する。</p>																									
<p>政策に関する評価結果の概要と達成すべき目標等</p>	<p>【評価結果の概要】</p> <p>(総合的評価) 広域的な幹線鉄道ネットワークの質的向上により全国一日交通圏の形成に寄与する観点から、施策目標「整備新幹線の整備を推進する」の実現に向け、整備新幹線整備事業等を行った。その結果、平成16年12月の政府・与党申合せに基づき着実な整備が行われ、目標年度(平成23年度)において業績指標(5大都市からの鉄道利用所要時間が3時間以内である鉄道路線延長(新幹線))の目標値が十分達成されると見込まれる。今後とも整備新幹線の整備を着実に推進していく。</p> <p>(必要性) 整備新幹線は、移動時間の大幅な短縮により広域的な連携を促し、観光客の増加など交流人口の増大に大きな役割を果たしている。また、地域経済の活性化にも効果を上げているところであり、観光交流、広域・地域連携の強化に向けて、着実に推進すべき施策である。</p> <p>(効率性) 整備新幹線の整備については、累次の政府・与党申合せに基づき、収支採算性や投資効果等の基本条件を確認した上で着工することとされており、効率的な事業実施を担保しているところである。</p> <p>(有効性) 整備新幹線の整備は、平成16年12月の政府・与党申合せに基づき着実に進捗しており、今後新規区間の開業等によって、目標年度である平成23年度において業績目標を達成することが見込まれていることから、施策の実現に向けて有効に機能しているといえる。</p> <p>(反映の方向性) 目標年度における業績指標の目標値達成に向けて順調に整備が進捗していることを踏まえ、今後とも政府・与党申合せに基づき、着実な整備を進める。</p> <p>【達成すべき目標、測定指標、目標期間、測定結果 等】</p> <table border="1" data-bbox="414 1456 1244 1724"> <thead> <tr> <th rowspan="2">達成目標</th> <th rowspan="2">指標名</th> <th rowspan="2">単位</th> <th rowspan="2">基準値 (年度)</th> <th colspan="3">実績値</th> <th rowspan="2">目標値 (年度)</th> <th rowspan="2">達成目標・指標の 設定根拠・考え方</th> </tr> <tr> <th>18年度</th> <th>19年度</th> <th>20年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>整備新幹線の整備を推進する。</td> <td>5大都市からの鉄道利用所要時間が3時間以内である鉄道路線延長(新幹線)</td> <td>km</td> <td>15,400 20年度</td> <td>15,400</td> <td>15,400</td> <td>15,400</td> <td>15,700 23年度</td> <td>広域的な幹線鉄道ネットワークにおける時間短縮の質的向上により全国一日交通圏の形成に一層寄与する観点から、5大都市から3時間以内で到達する鉄道路線延長を目標値として設定。</td> </tr> </tbody> </table>					達成目標	指標名	単位	基準値 (年度)	実績値			目標値 (年度)	達成目標・指標の 設定根拠・考え方	18年度	19年度	20年度	整備新幹線の整備を推進する。	5大都市からの鉄道利用所要時間が3時間以内である鉄道路線延長(新幹線)	km	15,400 20年度	15,400	15,400	15,400	15,700 23年度	広域的な幹線鉄道ネットワークにおける時間短縮の質的向上により全国一日交通圏の形成に一層寄与する観点から、5大都市から3時間以内で到達する鉄道路線延長を目標値として設定。
達成目標	指標名	単位	基準値 (年度)	実績値						目標値 (年度)	達成目標・指標の 設定根拠・考え方															
				18年度	19年度	20年度																				
整備新幹線の整備を推進する。	5大都市からの鉄道利用所要時間が3時間以内である鉄道路線延長(新幹線)	km	15,400 20年度	15,400	15,400	15,400	15,700 23年度	広域的な幹線鉄道ネットワークにおける時間短縮の質的向上により全国一日交通圏の形成に一層寄与する観点から、5大都市から3時間以内で到達する鉄道路線延長を目標値として設定。																		
<p>関係する施政方針演説等内閣の重要政策(主なもの)</p>	<p>施政方針演説等</p> <p>「整備新幹線の取扱について」 (平成16年12月)</p> <p>「整備新幹線に係る政府・与党WGにおける合意事項」</p>	<p>年月日</p> <p>平成16年12月16日</p> <p>平成20年12月16日</p>	<p>記載事項(抜粋)</p> <p>既着工区間 ・北海道新幹線(新青森-新函館間) ・東北新幹線(八戸-新青森間) ・北陸新幹線(長野-白山総合車両基地間) ・九州新幹線(博多-新八代間) ・九州新幹線(武雄温泉-諫早間)</p> <p>新規着工検討区間 ・北海道新幹線(札幌-長万部間(整備方式は要検討)) ・北陸新幹線(白山総合車両基地-福井間)(敦賀駅部の整備) ・九州新幹線(長崎駅部の整備)</p>																							